

令和5年10月22日  
今週のベストショット



奈多グラウンド 三苦ホーネッツ 対 奈多サンデーズ プレーオフ準決勝  
三回表三苦ホーネッツは、逆転した直後に一番広木選手の2ランHRでリードを広げる。

写真：和白新町パイレーツ 中島 孝志

青松園A 三苦三球会が完勝で28日の優勝決定戦へ！！

三苦三球会 03206 11 鮎川○-藤澤  
奈多フェニックス 00000 0 今林(勇)●-吉田

3BH: 渡辺、船橋、藤澤(三球会) 2BH: 堺(太)、船橋、大津(三球会) 香山(奈多フ)

盗塁: 岩本2(三球会) 西藤(奈多フ)

肌寒い中でもしっかり早朝から選手達も審判達も集まり、いよいよシーズン大詰めの本戦が始まった。初回先攻の三苦三球会は、二番岩本選手が左前打で出塁すると盗塁も成功させ、早速一死二塁の先制チャンスを作る。三番鮎川選手の四球後、四番大津選手の内野ゴロゲッツーの間に岩本選手が本塁を狙うも好返球でタッチアウトとなるWプレイで無得点。後攻のフェニックスは相手エラーと2四球で二死満塁のチャンスを作るも後続が打ち取られて無得点。二回表三球会は、二死から七番堺(太)選手が四球で出塁すると、八番渡辺選手が先制の三塁打、続く九番堺(達)選手が右前打、一番船橋選手が左翼越え三塁打の三連続タイムリーで鮮やかに先制点を奪った。その裏フェニックスは2四球でチャンスを作り、二死となるも二番丹羽選手が左前打を放ち1点返せるかと思われたが、三球会の岩本左翼手が本塁ヘレーザービーム。走者は三塁ストップで二死満塁となった。しかし後続倒れて惜しくも無得点。三回表三



球会は、三番鮎川選手が中前打で出塁すると五番藤澤選手が左中間三塁打を放ち追加点。さらに七番塚(太)選手が左前打でもう1点追加した。四回裏フェニックスは八番香山選手が二塁打で出塁し、後続も内野安打でチャンス拡大させるも得点ならず。五回表三球会は、一死から四番大津選手が二塁打、その後一死満塁となり七番塚(太)選手が右越え二塁打、一番船橋選手が左翼へ二塁打、そして相手失策などもありこの回一挙6得点となった。その裏フェニックス最後の攻撃も三者凡退に打ち取られて試合終了。勝った三球会は良い所で効果的な長打が出るなど作ったチャンスをほぼ逃すことなく得点に繋げておりまさに完勝。鮎川投手は制球が安定せずピンチは作るものの、要所要所をきっちり締めての完封は見事だった。一方敗れたフェニックスは、一・二・四回のチャンスを作った場面であと1本が出ていたらもしかしたら違った展開があったかもしれない。それにしても三球会の攻撃も守備もここぞの場面での集中力は素晴らしかった。10月28日の優勝決定戦が楽しみだ。

(記事:新町ウィンズ 野中 一史、写真:大久保 浩)



いざ! プレーオフ初戦開始!!



二回表、レフトへ先制打を放つ三苦三球会 渡辺選手。



先制のホームへ 三苦三球会 塚太一選手。



左中間に特大の打球!! 三苦三球会 藤澤選手。





3安打完封勝利 三苦三球会 鮎川投手。



果敢に塁を狙う 三苦三球会 岩本選手。



レフトへの技ありヒット 奈多フェニックス 丹羽選手。



鋭いスウィングも・・・ 奈多フェニックス 西藤選手。



右中間へ反撃の狼煙 奈多フェニックス 香山選手。



本日の先発 奈多フェニックス 今林投手。



華麗なグラブ捌き 奈多フェニックス 望月選手。



きわどいタイミングもアウト！！





ショートゴロで2アウト。万事休す。

### 奈多グラウンド 三苦ホーネッツが一気に逆転劇で優勝決定戦進出！！

三苦ホーネッツ 1 1 5 2 0 6 1 5 矢野○-広木

奈多サンデーズ 2 1 0 0 3 0 6 塚本●-柴田

HR：広木（三苦ホ）野々下（奈多サ） 3BH：柴田（奈多サ）

2BH：佐藤、稲葉、西村、川原（三苦ホ）宮口、江口（奈多サ）

盗塁：堺2（奈多ホ）、山崎（奈多サ）

一回表ホーネッツは、奈多サンデーズ先発の塚本投手から二者連続三振を喫するも、サンデーズ内野陣の3連続エラーで1点を先制する。一回裏サンデーズは、一番山崎選手が四球で出塁すると、続く柴田選手のタイムリー三塁打ですぐに同点に追いつく。更に四番近藤選手の犠牲フライで逆転に成功。二回表ホーネッツは、八番川原選手がヒットで出塁しWPで二進すると、二死から二番佐藤選手のタイムリー二塁打で同点に追いつく。追いつかれた二回裏サンデーズは、エラーで出塁した江口選手が開いて守備の乱れもあり1点を追加して再びホーネッツを突き放す。しかし三回表ホーネッツは、二死から六番阿重田選手のライト前ヒット、七番一木選手が四球、八番川原選手もヒットで満塁とすると、ここで九番代打の稲葉選手が走者一掃のタイムリー二塁打で3点を返し逆転に成功！さらに一番広木選手の2ランHRでこの回一挙5点を奪う。四回表にもホーネッツは三番西村選手がヒットで出塁するとエラーで無死二三塁として、五番矢野選手の2点タイムリーヒットでリードを広げる。気を良くしたホーネッツの矢野投手は、三・四回とサンデーズ打線をしっかり無失点に抑える。五回裏逆転したいサンデーズは一死から二番柴田選手がエラーで出塁すると、三番野々下選手が待望の2ランHRを放ち反撃の狼煙を上げる。二死となるも五番松本選手の内野安打、六番宮口選手の二塁打、七番土田選手の四球で満塁とし、HRが出れば同点のチャンス。ここで八番江口選手はタイムリー内野安打で1点返し3点差。しかし矢野投手が九番川原選手をショートゴロに打ち取り反撃を抑える。3点差にされたホーネッツは六回表、この回6本のヒットで一挙にダメ押しの6点を追加し試合を決定づける。六回裏サンデーズ最後の攻撃も矢野投手の前にあっさり三者凡退に抑えられゲームセット。グラウンドコンディションも悪く、エラーの多い試合だったが点の取り合いを制した三苦ホーネッツが優勝決定戦に進出した。

（記事・写真：和白新町パイレーツ 中島 孝志）





三苦ホーネッツ先発 矢野投手。



奈多サンデーズ先発 塚本投手。



一回裏、タイムリー三塁打のサンデーズ二番柴田選手。



三回表、2ランを放つホーネッツ一番広木選手。



HRを放ちベンチに迎えられるサンデーズ野々下選手。



ホーネッツ川原選手執念のヘッドスライディング。



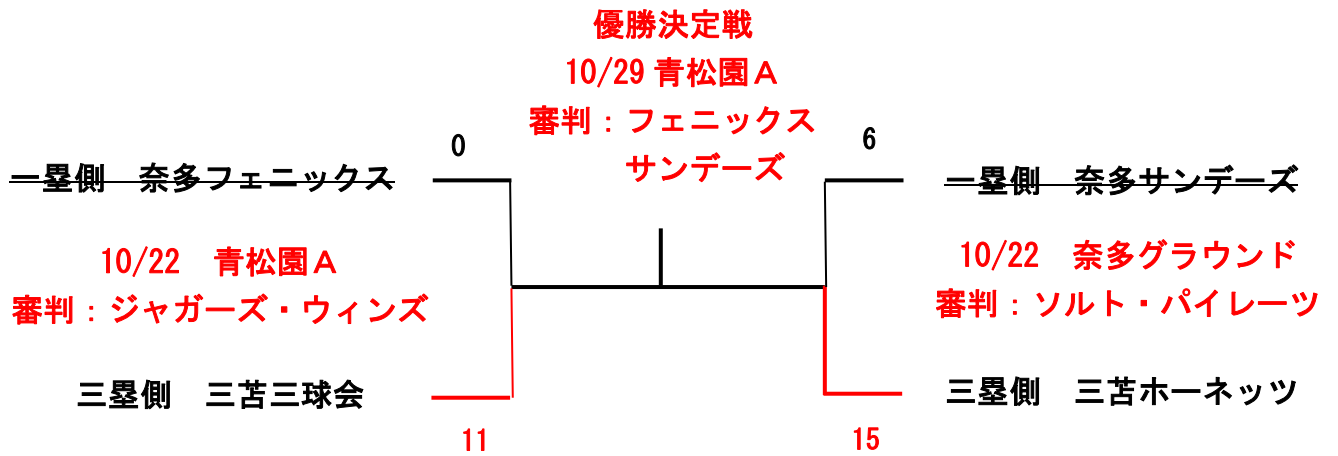
タイムリーを打ったサンデーズ六番宮口選手。



試合終了後の握手。



# プレーオフの組み合わせ



- ・ 10/29 雨天中止時は 2 チーム優勝。
- ・ 滞りなく日程が消化できた場合、優勝チーム以外の 3 チームは準優勝となる。
- ・ ボールは執行部が用意する。